

男性にない女性の母性本能と 男性が求める女性像との関係

母性本能とは、未熟な状態で誕生し、一定年齢に達するまで保護者の養育なしに生存できない生物の母親に見られる養育行動の反応および行動原理として存在するとみなされる本能のこと。人類の場合、一定年齢に達しても、自立が困難と判断されれば、限定あるいは無制限に母性本能が注がれるとされます。男性が女性に求めるのはまさにこの母性本能ではないでしょうか？やはりないものを求める。これは当然の真理です。

ニューハーフは女性ですか それとも男性ですか？

ニューハーフは男性が考える空想の

女性像。だからその気遣いはすごい

ものです。もちろんかゆいところには手が届くし、かゆくないところまで搔いてくれる。男を知り尽くしているから、お店は、いつも大繁盛しています。でも、実は女性客に人気。女性にとって、自分たちが気づくことの出来ない女性らしさを教えてくれるからなのだと思うんです。でも彼らは母性本能を持ち合わせているのでしょうか？備わっているとは言い難いですね。ニューハーフは男性ではないし、女性でもないんです。だから男性にとっても女性にとっても魅力的な存在なんです。

オトコがうれしい言葉 オンナがうれしい言葉

最近では、恋愛の形が変わってきたように

思います。友達のような恋人関係、

夫婦関係が多くなってきたんじゃないでしょうか。違和感を覚えずにはいられません。オンナは愛嬌、オトコは度胸。今も昔も変わらないはずなんです。だからオトコは“スゴイ”と言って虚栄心を満たして欲しいんです。では、社会に出て活躍することが多くなった彼女達に“君、スゴイね”と言うのが最高の褒め言葉になるのでしょうか。それは、大きな間違い。女性に対するほめ言葉は変わらないんです。“スゴイ”なんて言葉より、“カワイイ”“キレイ”がやっぱり嬉しいんです。

オトコが求めるオンナの理想像 今も昔もカワイイ女

昔は社会に女性の居場所がなかった。しかし現代では女性の職が多くなり、

活躍の場が溢れています。家庭に入っ

て女性が男性にすべてを合わせなくても良くなった。そのことを男性は、女性が変った、冷たくなった、強くなったと誤解しているんです。でも心配しないでください。今も昔も変わらず母性本能を持っていますから。ただ、自分の仕事があるからか余裕がないんです。まずは彼女たちの社会進出に理解を示してやってください、そうすれば素直に女性としての本能のままに男性に接してくれますよ。女性には包み込むと言う大きな能力がありますから。そして、彼女達を応援してあげてください。ただ、間違わないで、エールはやっぱり彼女たちの大好きな「カワイイね」です。理想のズレはきつと修復されますよ。

『オトコとオンナが求める

理想像のズレ』

藤井靖成



筆者からもう一言

私は医者として、たくさんの人に接し、人が生きることとずっと考えてきました。女性の社会進出により、女性はもちろん男性を取り巻く環境も大きく変わりました。でも変わらないのは人は人と共に生きているってこと。大いに理想をぶつつけ合えばいいんです。

著者プロフィール 藤井靖成

藤井クリニック院長。内科専門医であると同時に消化器内視鏡専門医・指導医として従事。胃がん、大腸がんの内視鏡治療・手術で磨いた技術と、豊富な経験をもとに美容外科の技術も習得。1万例の美容外科施術経験を積む。